

年 組 名前：

大蛇退治の奇祭 今年も静かに

甲州市勝沼町勝沼の大善寺で8日、約1300年前から続くといわれる奇祭「藤切り祭」が行われました。新型コロナウイルス感染拡大に伴い、今年も一般公開を取りやめました。修験者は静かな境内で大蛇に見立てたフジの根を切り落とし、疫病の退散を祈念



大蛇に見立てたフジを切り落とす
修験者 甲州市勝沼町勝沼

しました。祭りは、修験道の開祖とされる役小角が大蛇を退治し、住民を救った故事に由来します。フジの根は果実豊作や魔よけなどの御利益があるとされ、祭りは国の選択無形

民俗文化財に指定されています。「大蛇退治」は、例年の半分以下の約2本の神木につり下げたフジの根を修験者が切り落としました。住民がフジを奪い合う光景はなく、檀家らが疫病退散や世界平和を願いました。

(2020年5月14日付 山梨日日新聞 週刊こぴっと 10面)

問1

大善寺で1300年前から続くお祭りの名前を書いてください。

.....

問2

このお祭りは、国のどのような文化財に指定されていますか。

.....

問3

あなたの地域には、どのようなお祭りがありますか。

.....